

あぶら そそ 油を注がれたダビデ

だい 第1 サムエル記 16章 き しょう

(月 日)

□ だい 第1 サムエル記 16:1~3 かな サウルのことで悲しんでいた

神さまは、エッサイの息子たちの中に、何を見つけたと言われましたか？

玉 主 土 工 王 三 干

※じつは、サウルは、王になった後すぐ、神さまのことばに忠実に従わず、自己中心で高慢になっていきました。だから、サムエルはサウルを王にしたことを悲しんでいたのです。

(月 日)

□ 第1 サムエル記 16:4~7 うわべ&こころ

人間は人の「うわべ」を見ますが、神さまは私たちの「心」を見てくださいます。次のうち、「うわべ」に関係するものは口で、「心」に関係するものは○でかこんでね。

イケメン	やさしい	ゆうき 勇氣	おしゃれ	ゆうめい 有名	がまん 強い	がっこう 学校の成績
おもいやり	ゲームがうまい	しんせつ 親切	かねもち お金持ち	しょうじき 正直	にんき 人気がある	
かわいい	はし 走るのが速い	よい 行ない	わすれんぼう 忘れんぼう	まじめ	かな 悲しみ	

(月 日)

□ 第1 サムエル記 16:8~13 あぶら 油をそそがれた

正しい方を○で囲んで、文章を完成させてね。

いちばん下の弟がダビデでした。ダビデが羊の番から帰ってくると、神さまは、「さあ、(アブラ ・ ガソリン) を注げ。私が新しい王に選んだのはこの子です。」と言われました。サムエルは(アブラムシ ・ アブラ) の角を取り、兄弟たちの真中でダビデに(コブラ ・ アブラ) をそそぎました。(アブラハムの霊 ・ 主の霊) がその日以来、ダビデの上に乗った。

※油を注がれるのは、イスラエルでは、神さまに選ばれ、奉仕する人として聖別されたしるしです。

(月 日)

□ 詩篇^{しへん}103:1~5 **ダビデ**が書^かいた詩^し(1)

神さまが、あなたにしてくださったことに〇をして、神さまをほめたたえましょう。

- () すべての罪^{つみ}を赦^{ゆる}してくださった【3節】
- () すべての病^{やまい}をいやしてくださった【3節】
- () 永遠^{えいえん}の命^{いのち}を与^{あた}えてくださった【4節】
- () 恵^{めぐ}みとあわれみをそそいでくださった【4節】
- () 人生^{じんせい}を良い^よもので満^みたしてくださった【5節】
- () ゲンキで新^{あたら}しい人^{ひと}にしてくださった【5節】



すばらしい、愛の神さま、あなたをほめたたえます

(月 日)

□ 詩篇^{しへん}103:6~14 **ダビデ**が書^かいた詩^し(2)

ダビデは、神さまについて「あわれみ^{あわれみ}深く、情^{なさ}け深い。怒^{いか}るのにおそく、恵^{めぐ}み豊^{ゆた}かである。」と言っています。あなたは、神さまのことを、どんなお方^{かた}だと思^{おも}いますか？自由^{じゆう}に書^かいてね。

(月 日)

□ 詩篇^{しへん}103:15~22 **ダビデ**が書^かいた詩^し(3)

ダビデは、「すべて造^{つく}られたものたちよ。主^{おも}の治^{おさ}められるすべての所^{ところ}で。わがたましいよ。主をほめたたえよ。」と歌^{うた}っています。神さまに造^{つく}られた私たちは、いつでも、どこでも、神さまをほめたたえるのです。



いま、あなたも、心から、神さまをほめたたえるお祈^{いの}りをしましょう。

何でもか・き・こ! ディボーションをして思ったこと・決心したこと、学校やお家であった楽しかったこと・悲しかったこと・・・など何でもかきこもう！先生にも見せて、ひとこと書いてもらおう！